

## 門徒総会開催・行事予定決まる

覚浄寺の門徒総会が4月6日(日)に開催され、予決算や行事予定、今年度の役員体制などが決まりました。総代は、引き続き田中三郎さんがご尽力くださることになりました。また4年の任期が終わる横井豊さんに今年度も役員をお引き受けいただきました。門徒役員さんは次のとおりです。よろしくお願ひします。

- ・田中 三郎さん (総代)
- ・倉内 英治さん (山科講担当)
- ・横井 豊さん
- ・安居 博文さん (会計担当)
- ・安居 智紀さん

主な年間予定は次のとおり。5月5



日の子どもの日には、花まつりが行われます。子どもの数が減っていますが元気な声を聞けるのが楽しみです。

五月 五日(月)	花まつり
六月二九日(日)	永代経虫供養
八月一五日(金)	お盆
一〇月一九日(日)	すすはき
一〇月二五日(土)	報恩講
二六日(日)	報恩講
一月 一日(木)	修正会
二月二二日(日)	永代経

大阪で関西万博が始まりました。テーマが「いのち輝く未来社会のデザイン」だそうです。大きな円形屋根や世界各国のパビリオンが注目を集めている一方で、事前予約の難しさや入場の長い待ち時間、スマホ限定の決済方式など、ハードルが高いと感じる人も多いようです。この万博の良い面も、うまくいかなかった面も含めて将来に活かされ、若者も中高年も、誰もが自分らしく生きることができる社会につながることを願います。私たちのいのちは、未来を待たなくても阿弥陀さまの慈悲の光に照らされて一人ひとり尊く輝いています。ありがたいことですね。

写真は、通勤中に見つけたミツバツツジ。朝の光を浴びて精一杯いのちを輝かせていました。

住職

5月(皐月)	
五日(祝)	花まつり 九時
一七日(土)	お講 十二時
一九日(月)	鑽仰会理事会(住職)
三一日(土)	寺族婦人会研修

### ハガキでごめんなさいコンテスト

四国の南国市で「ハガキでごめんなさい」というコンテストが行われています。その入賞作品から。

父が酔って帰ってきた時に、水をくれというので、冷蔵庫にあった湯呑みのお茶を出してあげました。美味しいと飲み干した底には、じいちゃんの入れ歯がありました。その時の気づいた後に吐き出した姿は今でも忘れられません。父さん本当にごめんなさい！ じいちゃん殺菌作用があるとはいえ、入れ歯入りのお茶を冷蔵庫には入れないでね。

笑っちゃうけど、やさしさ溢れ出すゴメンですね。祖父の鳳城おじいちゃんが生前、来客にお菓子の箱を手土産に渡したら、「入れ歯が入っていました」と慌てて返しに來られたことがありました。相手のことを思っていたことが、結果として迷惑をかけてしまうことってありますよね。申し訳ないやら恥ずかしいやらで、すぐに「ごめん」と言えないこともあります。私もしばしば心の中でゴメンと言っています。仏さまは全部お見通し。本当は口に出して言えると良いのですが…。

### 還暦を迎えました

このたび60回目の誕生日を迎えました。昭和40年の巳年うまれ。干支が一回りして戻ってくる、いわゆる還暦です。自分自身が還暦を迎える日が来るとは、わかってはいたけれど、もっと先のことだと思っていました。定年までは、まだ数年ありますし、お寺の仕事もついのおろそかになりがちでご迷惑をおかけしています。いろいろお役目をいただいてアップアップではありますが、まあまあ元気に過ごせているのは皆さんに助けられていたいただいたお陰だと思えます。ありがとうございます。

これまでと変わることなく、これからも感謝の気持ちを忘れず謙虚に、そしてワクワクする気持ちを大切にしていきたいと思えます。

ステキなイラストは職場の同僚が描いてくれました。めっちゃ嬉しい！



5月の掃除当番は、横井忠夫さんです。お世話様ですがよろしくお願ひいたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ





## お寺めぐり(ベトナム・一柱寺)

ベトナムの首都ハノイ。政治の中心地の国会議事堂や、建国の父と呼ばれるホーチミンの遺体が安置されている廟のすぐ傍に、池の上に一本足で建つ、通称、一柱寺(チュアモット寺)があります。1000年以上前に創建された延祐寺(ジエンヒウ寺)というお寺の楼閣で、蓮の花が咲き乱れる池の中から伸びた柱の上にお堂が載っています。今はコンクリート製の柱ですが、かつては木製の柱だったのでし

よう。池のほとりからお堂にかけられた石の階段を登ってたくさんの方が熱心にお参りをされていました。

日本のお寺でも、仏さまは蓮の花の代の上に立っておられますね。蓮の花は泥の池の中から伸びて綺麗な花を咲かせます。私たちの心の真ん中には仏さまのような澄んだツボミを持つ

ているにも関わらず、たくさん泥のような煩惱で覆われて汚れています。仏さまは、そんな私たちの泥をキレイに拭き取って花を咲かせてくださる。そんなありさまを実感させてくれる楽しくありがたいお寺でした。



夕暮れ時、一柱寺からテクテクと旧市街をあるいていると突然にぎやかなところに行きつきました。トレインストリートと呼ばれるエリアで、一日数本の列車がスレスレに通過するのが見どころです。線路の両側にたくさんのお店が並んでいて観光客で賑わっています。私も店員さんに導かれて線路脇のベンチに座ってビールを片手に待つこと1時間。急にお店の人がテーブルやイスを片付け始めました。来ました、来ました。本当にスレスレに列車が通過して、日本では考えられない迫力でした。ベトナム楽しい!



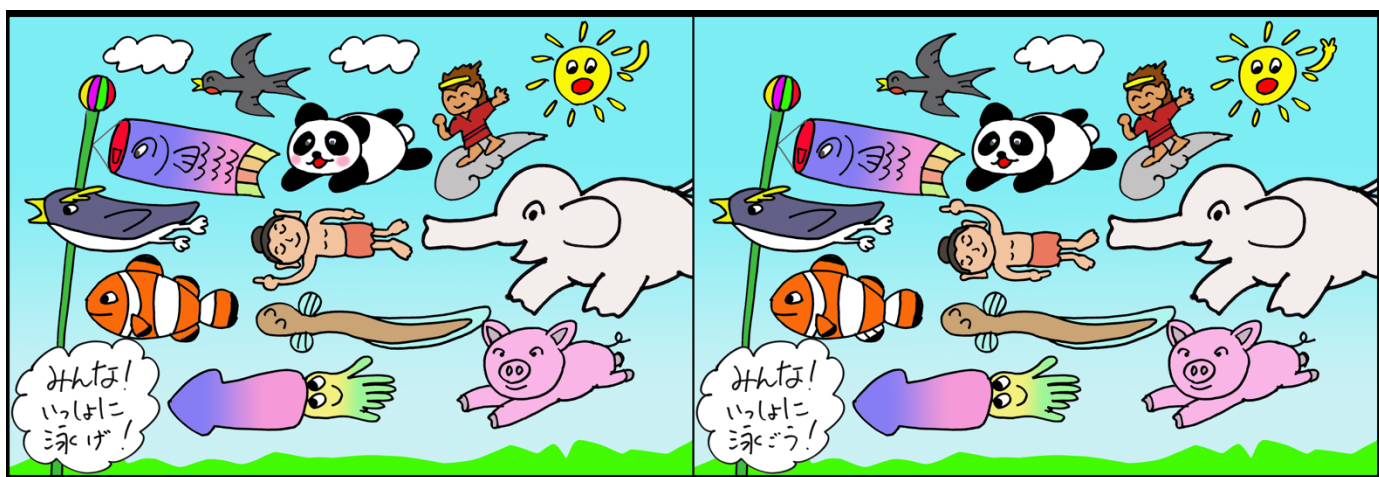
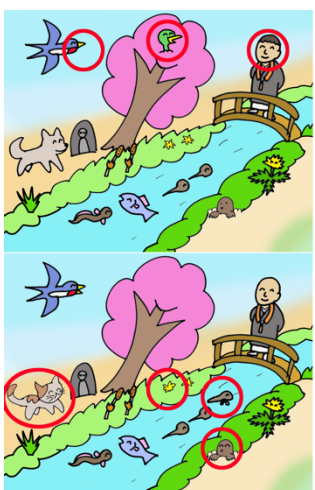
## 住職の星空案内

「月はなぜ落ちてこないの?」

そんなこと思ったことありませんか? 地球の重力に引っ張られて地球に向かって落ちてくるんじゃないか? と思いますよね。実は、その逆です。月は、宇宙空間を真っ直ぐ遠くへ飛んで行こうとしています。ところが地球の重力に捕まって、うまく具合に、飛んで行きもせず、落ちてくることもなく、バランスよく地球を回り続けているのです。

逆に、地球も月の重力に引っ張られています。海の潮が満ちたり引いたりするのは、月の方向に引っ張られているからだそうです。まるで地球と月の綱引き。気づかないだけで、私も月に引っ張られています。もし月がなかったら寂しいですね。

## 先月号の答え



くすくすクイズ QUIZ  
花まつり記念の間違い探し。間違いは7つあるよ。

